

通信シルバー秩父

平成30年5月18日号

30年度事業と秩父市シルバー人材センターの発展について

昨年度は中期基本計画に基づき事業を実施し、会員数は1%増となり、契約についても、特に派遣事業が対前年比2.25倍に増加して、着実に実績を伸ばしています。

人口減少に伴い、高齢化率が秩父市では30%（全国平均27%）を超えている現状で、シルバー人材センターへの期待がますます高まっています。

また、平成28年度の雇用保険法の一部改正により、センターが生きがい就業から本格的な就業を提供する場へと変わりつつあります。しかし、生きがい就業と言われる分野がなくなるわけではなく、高齢者の活動の幅、多様化がさらに進んでいることが現状として認められます。

一方、景気状況が比較的良好という現状と定年年齢の上昇により、会員数が伸び悩む現在、今後、センターが発展するため

には活力ある地域社会づくりには寄与することが必要となります。さらに、公益社団法人には、社会貢献が求められており、センターでは就業による貢献のほか、ボランティア活動、地域との交流等、様々な活動を通じて社会貢献を果たしています。

センターでは、平成30年度も多様化に対応できる事業の展開をし、安全で安心なまちづくりの推進に寄与できる組織として活動していくところが、更なるセンターの発展につながっていくものと考えています。

会員紹介

次の方たちが新しく仲間になりました。宜しくお願いします。

三月
島崎ミツ子 相沢秀男
松木辰三 浜中紀久夫
井上益夫 浅海輝男 赤岩和義
吉田勝信 島崎準一 大嶋政夫
四月
中村勝吉 上原茂 萩原武五郎

シルバー定時総会について

秩父市シルバー人材センターの平成30年度定時総会を6月27日（水）午後1時に秩父宮記念市民会館にて開催します。

案内、資料等は後日郵送します。その際、同封の用紙を用いて出欠の有無をご回答ください。

なお欠席の方は、「委任状」または「議決権行使書」の記入もお願いいたします。多くの方の参加をお待ちしております。

「親睦会」総会開催される

5月9日に福祉女性会館で開催され、役員が改選されました。

会長 黒沢友一
副会長 若林睦子 佐藤晴夫
会計 清川秀幸
書記 岡村輝男
監事 上林靖男 平野義次
幹事 柿崎米一 山下ヨシ子
打木保子 吉澤はつみ
上林清美 新井清久
坂本三男 橋本登美男
吉田武久

「ブラチナ会」総会

4月9日に福祉女性会館で開催され、役員が改選されました。

会長 今井一征
副会長 橋本登美男
会計 山下ヨシ子
書記 引間たけ子
監査 黒沢友一
相談役 根岸久太郎

芝桜まつり終わる

会員のみなさんの協力をいただき、今年も無事に芝桜まつりが終了しました。

温暖化の影響のためか、開花が早くなりました。入場券開始

日は4月13日（金）から開始しましたが、開花が早い分、花のピークが早く過ぎ、入場券販売は4月30日（月）で終了するなど、会員の就業日数にも影響が出ました。その結果、入場は約3万4千人（昨年比32.4%減）でした。

入場券販売、駐車場整理、トイレ清掃、売店等多くの会員さんに頑張っていたきました。また、今年もまんじゅう班のほか、野菜販売、折り紙釣りが出店しました。

折り紙釣り



まんじゅう販売

植木剪定ボランティア

4月4日に、植木班約30人のみなさんにより、福祉女性会館の植木剪定を行っていただきました。ありがとうございます。



来所の際は事前にTELを

会員が事務所に相談等で来られた時に、担当職員が不在で帰るといふ場面を良く見かけます。毎週、必ず何度かは見かける風景です。

来所の際は、事前に電話を入れて、無駄足とならないようにしましょう。

また、適切な対応のために、まず、「会員の〇〇です。」と名乗ってください。

会員活躍ひろば

好評をいただいております。「会員活躍ひろば」の今回は家事援助班の班長として活躍している上林清美会員です



Q まず初めに家事援助班はどのような活動をしていますか。

A 掃除が基本で、個人宅や市営住宅の水回りや窓ガラス、換気扇などを清掃します。特に、年末や住宅転出入時はかなりの受注があります。

Q 班員は何人どのようなように手分けして就業していますか。

A 男性4人、女性13人ですが、常に就業しているのは10人程度です。仕事の内容により4人が一班で男性が一人加わり就業

しています。終了後は手分けして見回って、汚れ残し、忘れ物の確認をします。

Q 班長として心がけていることは何ですか。

A 班員の健康とお互いに思いやりを持って、気持ち良く仕事ができるように心がけています。前班長さんの積み重ねてきたお客様との信頼関係を守り、就業していきたいと思います。

Q みなさん、何年くらい家事援助班で活動されていますか。

A 平均五年くらいですが、10年活躍している女性会員もおります。健康でやる気があれば、何年でも続けられる仕事です。

Q 今後、この就業を希望する会員に伝えたいことがありますか。

A 今後は床みがき「ポリッシュ」や窓拭き「スクイジー」の使い方の講習会も予定していますので、特に男性会員の入会をお待ちしています。

Q シルバー全体の中で家事援助班としての抱負をお聞かせください。

A お客様の感謝の言葉がうれしく生きがいになります。これからも親切・丁寧を心がけ楽しく仕事を続けて行きたいとおもいます。

事務局長報告

学校等の業務責任者について

平成28年度から学校等の施設管理業務に「業務責任者」を配置した請負契約を行なっています。用務業務に従事している会員さん（校務員）の一部に、業務責任者との週1回の面接は面倒くさいとの声があることは承知していますが、学校側や校務員さんとの面接、その報告書が作成できないと請負契約は成立しません。用務業務を請負業務として可能とする内閣府作成の手引きの中では、業務責任者が使用者たる学校側と働く側である会員との調整役を担うことが必須条件であるのです。

私は4月の校長会議に出席し、センターによる校務員及び業務責任者の役割について説明しました。校務員の業務は予め仕様書として教育委員会と取り交わしています。この業務はやっていいのかわからない。と思われる場合は事務局に問い合わせてください。また、学校側から、時々、「前週と同じ」と言われ報告書が作成に悩んでいると業務責任者の意見がありましたので、業務の成果や問題点を検証する面接時間を必ず確保してくれるようお願いしました。